

装芸画家
船田春光

神奈川県川崎市在住。日本国際美術家協会会員。アトリエ「春光庵」主宰。欧州美術クラブ主催の国際公募展など多数入選。



二月十九日(金) ~ 三月十六日(水) 11時 ~ 17時 (木曜休)

古布の装芸画 ~ 春の絵巻展



3月13日(日) 14時~16時
＜作家のトーク&ライブ&パーティ＞

- ♪お話 船田春光
- ♪ピアノ TAKAKO
- ♪6弦ベース 重廣 誠
- ♪作家を囲むパーティ

定員 30人 参加費 1500円



＜装芸画とは？＞

昔から掛軸に使われてきた表装の技法によって表現する絵画で、素材の布地は天然繊維、絹、木綿、麻などが適し、化学繊維は用いない。これら素材の布ごとに、その裏に和紙で裏打ちをする。下絵はトレース紙に描き、土台になる布に写し取り、そこに嵌めこむ布を合わせ敷いて、特殊な刀で切り取る。切り取った布を裏から和紙テープでつなぎ合わせ、布が少しも重ならないように象嵌していく。その後石粉入りの分厚い和紙で総裏打ちを行う。このあとも展示出来るようにいくつかの作業があるが、作品自体は以上で出来上がる。いわば、布象嵌技法である。

みなかぜ

カフェギャラリー南風・蔵の家 沖縄の家庭料理&工芸品&カルチャー教室 さいたま市中央区本町西 2-2-24

11時~17時 木曜定休 048-764-8850 090-4600-1027(山田) HPあり

黒髪への想い~桜~ 50号↑

chizuko0913@aol.com

